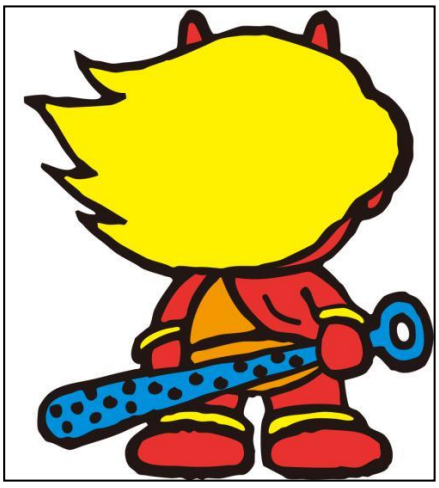
平成 24 年 5 月 10 日
ＳＳＴ同好会

2012 缶サット甲子園出場に向けて活動を開始しました。

コンセプト:「いばらき童子、宇宙を目指す！」です。

茨木工科高校の缶サットの名前が「いばらき童子１号」と決定しましたので、茨木市観光協会のご協力をいただき、キャラクターの使用の許可をいただきました。



活動にあたり、ＳＳＴ同好会の生徒たちと課題研究の 3 年生の生徒たちが協力して、製作することになりました。

ＳＳＴ同好会：プログラム班と缶サット、キャリア機構班を担当します。

課題研究　　：パラシュートの研究と第 20 回衛星設計コンテストに出場します。

エッグドロップ甲子園２０１２に参加

エッグドロップ甲子園とは　（リンク貼り付けお願いします）

　ものづくりキッズ基金が主催しているもので、１０ｍの高さから生卵を割れないようにするための『卵プロテクター』を大会側が用意した紙（ハサミ、スティック糊は持参）を高校生の３人一組が協力して工作し、落下させる科学実験の大会です。

　今回、本校は初参加でしたが、１年生から３年生までの混成チームを３チーム編成し、大会に臨むことになりました。

　開催日：平成２４年１１月１８日（日）

　開催地：立命館大学衣笠キャンパス

　参加者：１年チームＡ、１年チームＢ、２、３年チームＣの計９名

大会の様子

サイエンスフェスタ大阪２０１２に出展

実施日　平成２４年８月１８日（土)、８月１９（日）
開催地　梅田　ハービスホール

サイエンスフェスタとは
　「青少年のための科学の祭典」大阪大会実行委員会等が主催しているもので、中学校や高校、大学、企業等が展示や実験、工作教室を開き、子どもたちに科学技術への興味、関心を喚起し、科学的思考を身に着けた創造性豊かな人材を育成することを目的としたイベントです。　　（リンクを付けて下さい。）
（http://www.k12.osaka-kyoiku.ac.jp/bkk/scifes/pub/）←リンク先：サイエンスフェスタ大阪
　今回、本校のＳＳＴ同好会と課題研究班の合同プロジェクトである「缶サット甲子園２０１２」のアウトリーチ活動の一環として「缶サットから宇宙を目指す！」をテーマに模擬人工衛星の技術について紹介しました。

アウトリーチ活動の様子

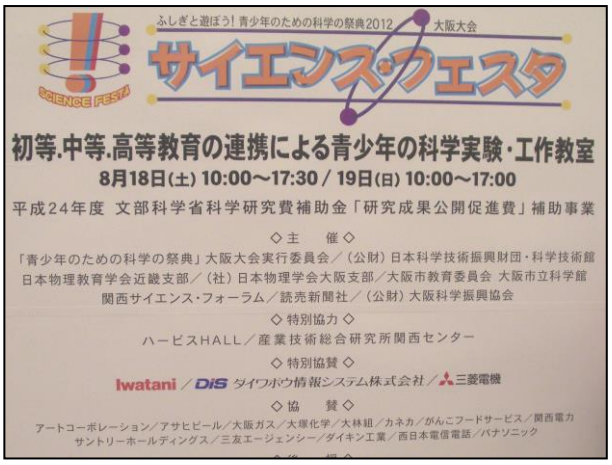


図１　サイエンスフェスタ看板

図２　準備中

図３　説明中

図４　２日間、お疲れ様でした。

『卵プロテクター』工作中

完成！！いざ落下実験へ

落下実験の様子

落下準備 OK

落下！！

卵は割れていないか？

残念！！割れてしまいました

大会結果

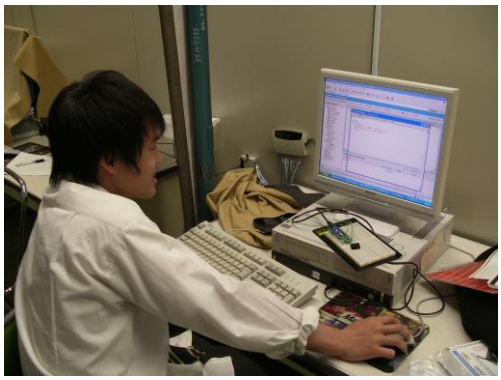
参加した３チームの内、１年チームＢが無事、卵を守り抜きました。

生徒たちは、卵を割らないようにするにはどうすれば良いのか、３人で知恵を絞り、紙とハサミと糊だけを使って、試行錯誤しながらプロテクター製作に取り組んでくれました。
結果は振るわなかったと思いますが、他の参加校の「ものづくり」に取り組む姿勢は本校の生徒たちには良い刺激になったと思います。

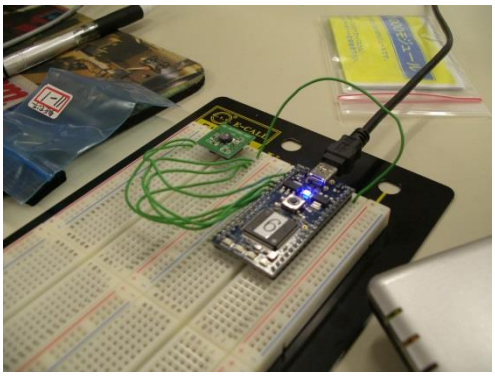
来年に向けて、大会前に行われる学校の文化祭などでプレ大会を行い、選抜チームと自由参加チームを作って参加する予定です。

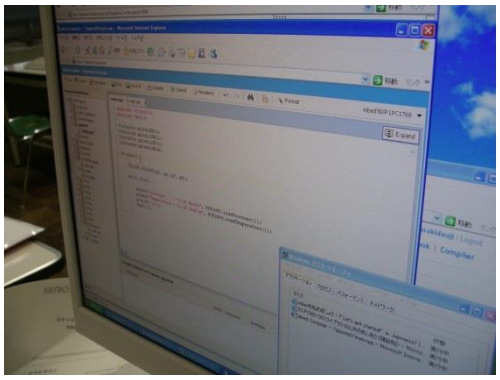
活動の様子

① ｍｂｅｄマイコンのプログラム講習



② ＢＢＭ（ブレッド・ボード・モデル）とプログラム画面





③ パラシュート落下試験